

# 一粒の麦

vol.220  
January

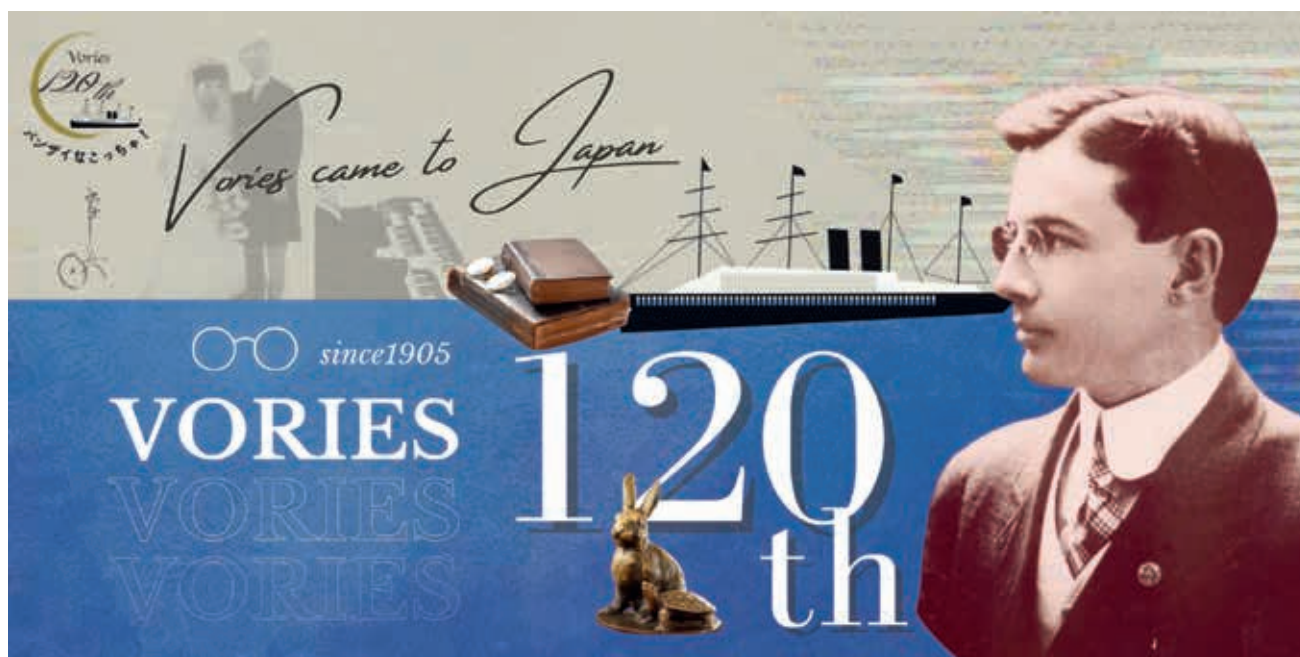


学校法人 ヴォーリス学園  
Vories Gakuen

Salt of the Earth Light of the World 学園訓「地の塩・世の光」



## ヴォーリス来日120年



### CONTENTS

巻頭言 学園長挨拶  
コラム「いのちの光」  
学園・中高TOPICS  
ヴォーリスエデュケアセンターTOPICS  
クリスマス報告  
寄付者名簿

発行：学校法人 ヴォーリス学園  
発行責任者：藤澤俊樹  
〒523-0851 滋賀県近江八幡市市井町177  
TEL：0748-32-3444  
印刷：近江印刷株式会社

Vories Gakuen





## 新しい年に

### ～ヴォーリス来日120周年を起点に～

学園長 小野 春男



“明治38年(1905年)2月2日、厳寒の日の午後であった。25歳の誕生を過ぎたばかりのほっそりした青年が、日本の小さな町「近江八幡」に降り立った。彼は前夜東京をたって、一晩車中であかしたのである。その5日前、横浜に上陸したばかりで、この国のことはほとんど知らず、ましてこの田舎町のことは、かいかも知識がなかった。ただ一つ確かなことは、この町に男子の学校があって、彼はそこで英語を教えることになっていた。彼のポケットにはわずか数ドル、これで最初の月給をいただくまで、食いつながなければならぬ。彼にはこの町にもこの県下にも、いやこの国中にだれ一人知り合いがない…”

これは一柳米来留著書の「失敗者の自叙伝」の緒言に記されている文章で、「彼」はもちろんヴォーリス自身のことです。今から120年前、だれ一人として知り合いがない、祖国から遠く離れた日本の地に、青年ヴォーリスがその一歩を踏み入れ、日本に留まり多くの仲間たちをつくり、仲間と協力して多くの事業を成し遂げました。建物を建てることで多くの人たちの穏やかで健康的な生活を支え、医薬品を製造し販売することでたくさんの方の傷を癒し、病院をつくることで人々の病や心を和らげ、学校をつくることで未来に羽ばたく子どもたちを世に送り出してきました。そし

て何よりキリストの教えを広めることで、愛に満ちた平和な社会を生み出すことを目指しました。たった一人の青年から始まった第一歩が、120年もの長きにわたり脈々と生き続けてきたのです。

しかしながら、外に目を向けると戦争や貧困により尊い多くの命が奪われ続けている現実があり、日本においても昨年の能登半島地震をはじめとする自然災害で今なお厳しい生活を強いられている人々がいます。新しい年2025年、この来日120年という節目の年に、私たちの学園の創立者であるヴォーリスの「こころざし」を今一度学びなおし、平和で安心できる社会をつくるために、私たちにできることをひとつずつ実践していくことで、その「こころざし」を次の時代へと引き継ぐ年にしたいと思います。

ヴォーリスが近江八幡に降り立った日を記念して、今年の2月2日には、内田樹氏の基調講演やシンポジウムが「ヴォーリス来日120周年記念事業 パンザイなこっちゃ！協議会」の皆さんの運営により開催されます。ヴォーリスの「こころざし」を学ぶ良い機会にもなると思いますので、是非多くの方に参加していただければ幸いです。

## コラム 「いのちの光」

高校 聖書科 徳田 恵美奈

施しをするときは、右の手のすることを左の手に知らせてはならない。  
あなたの施しを人目につかせないためである。そうすれば、  
隠れたことを見ておられる父が、あなたに報いてくださる。

マタイ6:3-4

この箇所では、人前で善行をするのではなく、隠れて行いなさいと言われていました。他者に認められたいと思うことも時にありますが、右手でやっていることを左手ですらわからないようにすべきだと言っているのです。善行は正しいこととして聖書の時代でも捉えられていました。ユダヤ教では、善行によって罪を償うことができると言われる程です。ここでの善行は、自己満足のためだけを指しているではありません。

たとえ誰にも気づいてもらえなくても自分がやるべきことをすることが大切です。私達の行いは人の目に触れることはなくとも、神様は見てくださっています。誰もが気づかないようなことでもやり遂げる、縁の下の力持ちは素晴らしいことなのです。

私達も神様から与えられた賜物を人前でなくとも積極的に生かしていきたいものです。



## 学園 TOPICS

### ヴォーリスデーの取り組み

2024年度ヴォーリスデーは「つながり~きっと会える ヴォーリス学園へ~」をテーマに在校生、PTA、同窓会、後援会等学園につながる皆さんが集い、オープニングから中庭が賑わいました。今年度は、中高生によるクラブ活動や学習成果の発表の中に、体験型の企画が盛り込まれ、会場全体があたたかい空気に包まれ、楽しく過ごして下さっているのが印象的でした。司会進行等



も高校生が務め、生徒による主体的な参加が見られたことで、来場された方に学園の雰囲気を感じていただけたように思います。また、高等学校PTAの炊き込みご飯やチュロス、中学校PTAの焼きそばパン・ホットドッグや飲み物、OMIサービスの各種メニューでお腹も満たされました。当日は、あいにくの雨となりましたが、無事にクロージングセレモニーまでプログラムを実施し終えることができたことに感謝いたします。学園の中庭では懐かしい出会いが見られ、来年度もヴォーリスデーがつながりの場となるように願いつつ、開催していきたいと思えます。

## ハイド記念館 TOPICS

### ヴォーリスマルシェの取り組み

11月10日(日)にハイド記念館・教育会館にて「ヴォーリスマルシェ~ハイド記念館無料開放デー~」を開催いたしました。

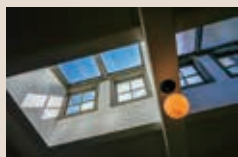
「ハイド記念館」が1日限りの無料開放となり、市民の皆さんに身近に触れていただく機会となりました。また、当日には子どもと一緒に楽しめるフリマ&マルシェも同時開催をし、約380名の市内から県外の方まで多くの方にご参加いただきありがとうございました。

中庭ではキッチンカーも並び、子どもたちが外で遊ぶ姿も見られ、笑顔溢れるイベントとなりました。



## ヴォーリス建築写真展 のお知らせ

ハイド記念館にて「ヴォーリス建築写真展」を開催中。10/20(日)に行われた「ヴォーリス建築撮影会」で撮影された近江八幡市内のヴォーリス建築の写真30点を展示しています。



## ヴォーリス来日120年記念特別展 「ヴォーリス来日」のお知らせ



120年前、ヴォーリスさんを日本に運んだサンフランシスコ発の「チャイナ号」とヴォーリスさんがサインによく用いていた○に点のサインをあしらいました。このサインは「近江八幡は世界の中心」というヴォーリスの信念を表しています。

2025年はヴォーリス来日120年の記念の年です。そこで、2月2日(日)~3月30日(日)の期間、ハイド記念館にて特別展「ヴォーリス来日」を開催します。ヴォーリスが来日し近江八幡に降り立った当時の思い出の写真や、ゆかりの品を展示しております。皆さまのご来館をお待ちしております。

- ・入館料：500円  
(高校生以下無料)
- ・休館日：月曜日





## 中学 TOPICS

## 文化祭

9/12(木)、9/13(金)の2日間、ヴォーリズ平和礼拝堂にて、文化祭を開催しました。今年のスローガンは、「For the smile~最高の仲間と最高の青瞬を~」でした。1年生は演劇(20分)と合唱課題曲、2年は演劇(30分)と合唱課題曲、3年は演劇(40分)と合唱2曲(課題曲、自由曲)に取り組みました。夏休み前の演劇の脚本・配役選び、曲の選定からはじまり、iPadで夏休み中に合唱のパート個人練習や脚本覚え、9月の取り組み期間(1週間)と長い時間をかけて積み上げた練習の成果が見事に発揮されていました。2日間で約450名の保護者の方にご参観いただきました。教員も「昭和・平成のヤングマンから令和のヤングマンへ」と題して、サプライズパフォーマンスを披露し、盛りだくさんの文化祭となりました。



## 中学 TOPICS

## 研修旅行

### \*1年生 京都研修

11/7(木)~11/8(金)に、京都へ1泊2日の研修に出かけました。興味を持ったテーマについて観光客や地元の方にインタビューする探究活動や、ヴォーリズ建築の御幸町教会での礼拝体験、またキャリア学習の一環として企業訪問にも出かけました。名刺交換の仕方をはじめ、仕事や働くということ、社会人になるために必要なことなどを教えていただきました。2日間の経験で、一回り大きくたくましくなりました。



### \*2年生 沖縄研修旅行

11/6(水)~11/9日(土)に沖縄研修旅行を実施しました。スローガンは「never forget」。「歴史や戦争、平和などの学びを忘れないこと。忘れることの出来ない思い出をつくらう」という思いが込められています。事前学習では、戦争や基地のことを学習し、実際に沖縄でガマを体験してみると、その暗さや湿度、におい、地面がぬかるんで滑ること、狭いことなど、ここに逃げなければならなかった、沖縄戦の悲惨さを体で感じる事が出来ました。また、あいにくの雨でしたが、自然体験・ものづくり体験を通して、沖縄の自然の豊かさや文化の魅力を感じることができました。



### \*3年生 ヴォーリズ研修

11/6(水)ヴォーリズ建築の神戸女学院と関西学院大学を訪れました。神戸女学院では宗教委員が英語で司会を務め、チャペルで礼拝を守ることができました。学長の中野先生から、「愛すること」についてのお話をいただきました。関西学院大学では大学生ボランティアの方々から大学説明とキャンパスツアーを通し、大学生活や授業について、色々とお話をいただきました。





## 高校 TOPICS

### 海外研修旅行

11/12(火)～11/22日(金)の間、2年生は分散型の研修旅行を実施しました。

事前学習として約一年間、訪問国の文化・言語・歴史・習慣などを調べ、日本文化を伝える準備をしました。

ASC・HNCは台湾、GLCは韓国へ4泊5日で、平和学習、企業訪問の他、姉妹校の生徒さんたちとの交流を楽しみました。ICCはオーストラリアで12日間の語学研修を実施しました。ホームステイも体験し、英語漬けの毎日を過ごしなが、オーストラリアの自然や文化について学びました。



## 高校 TOPICS

### 平和講演会

10/10(木)1限～3限、平和講演会を行いました。元イスラエル軍の戦闘機パイロットであったダニー・

ネフセタイさんによる「戦争が起こるメカニズムとなくす為にできること」の講演と、アフガニスタン出身の立命館大学院生のタミムさんによる「アフガニスタンの現状とタリバン政権について思うこと」についての講演を受けました。



## 高校 TOPICS

### デジタルラボ開設

「Digital Lab」では「人の心を豊かにするものづくり」をするため最新の機器を揃え、高校生が授業や課外活動、探究活動での学びを深化させ、「わくわくをかたちにする」手助けを行う場として

高校希望館3階に11/30(土)に開設しました。これは、文科省の「高等学校DX加速化推進事業(DXハイスクール)」の補助金を活用して設置しています。3Dプリンター、レーザーカッター、ドローン、撮影機材、AOプリンター、Mac等を取り揃えています。実際使ってみた生徒からは「楽しい」「もっと作りたい」という声を聞いています。今後ワークショップを重ねながら2025年4月本格運用を目指します。



## 高校 TOPICS

### クラブ 冬の大会出場

#### 【全国大会・近畿大会】

- 英語ディベート部  
第19回全国高校生英語ディベート大会出場 12月全国3位(岡山)
- 女子サッカー部  
第33回全日本高等学校サッカー選手権大会出場 12月(兵庫)
- 女子バレーボール部  
春の高校バレー 第77回全日本バレーボール高等学校選手権大会出場 1月(東京)
- 女子バスケットボール部  
ウインターカップ 第77回全国高等学校バスケットボール選手権大会出場 12月(東京)
- 男子卓球部  
全日本卓球選手権大会ジュニア 男子シングルス出場 服部柊弥 12月(東京)







## VECC TOPICS

### もりの風こども園 クリスマス礼拝

12月5日(木)栗東芸術文化会館さきらにて、クリスマス礼拝を行いました。

4歳・5歳の子どもたちとその保護者の方が参加し、クリスマスをお祝いしました。礼拝の中で、イエスの誕生したクリスマス物語を5歳児が演じました。一人ひとりが自分の役割を一生懸命表現する姿からクリスマスのメッセージが伝わってきました。4歳児の歌と合奏では、子どもたちの笑顔があふれ、会場が温かな雰囲気に包まれました。



## 各校園のクリスマス礼拝日程

アドベント礼拝	11月25日(月)		クリスマス礼拝
近江兄弟社高校	12月20日(金)		クリスマス礼拝/ページェント
近江兄弟社中学校	12月20日(金)		クリスマス礼拝
近江兄弟社ひかり園	12月14日(土)	幼児	クリスマス礼拝
	12月16日(月)	乳児	クリスマス礼拝
そらの鳥こども園	12月10日(火)	3歳児	クリスマス礼拝
	12月13日(金)	4歳児	クリスマス礼拝
	12月16日(月)	5歳児	クリスマス礼拝
	12月23日(月)	乳児	クリスマス礼拝
もりの風こども園	12月5日(木)	4・5歳児	クリスマス礼拝
	12月6日(金)	0~2歳児	クリスマス会
金田東保育園	12月24日(火)	幼児	クリスマス礼拝
	12月25日(水)	5歳児	ページェント
ふるたか虹のはし保育園	12月7日(土)		クリスマスコンサート
	12月18日(水)		クリスマス会
安土のはな保育園	12月10日(火)	3・4歳児	クリスマス礼拝
	12月13日(金)	5歳児	クリスマス礼拝
	12月16日(月)	0~2歳児	クリスマス会



## 第2期「ヴォーリズムらい構想」募金へのご協力をお願い ＜寄付者名簿(敬称略)＞

### 第2期「ヴォーリズムらい構想」

2022年6月から2024年12月末までにたまわりました第2期「ヴォーリズムらい構想」寄付金は、合計18,103,911円に達しました。皆様のご支援に厚く御礼申し上げます。2024年10月から12月末の間にご寄付くださいました方のお名前を記して感謝の意を表します。

#### 匿名100,000、飯高京子50,000

5万円未満 南美幸、横江勇、田中孝俊、加藤映恵、飯田麻紀子、西澤政男、匿名、栄藤恵美子、GAIA CLUB 近江

#### 特別寄付

2024年10月から12月末までに特別寄付金をたまわりました皆様のご支援に厚く御礼申し上げます。下記にお名前を記して感謝の意を表します。

(株)大栄運送200,000、(株)井上硝子 60,000、大川 啓斗60,000、安川千穂50,000

5万円未満 学園同窓会、夏原祥太、ジャスティン・マヤ

※その他多くの方より、現物寄付をいただいております。



詳しくはこちら